

令和4年度PTA会長を務めさせていただいている丸山と申します。

PTAを代表してお祝いの言葉を述べさせていただきます。

皆様、この度は東京都立小平南高等学校40周年、誠におめでとうございます。また、この式典に隣席させていただき誠にありがとうございます。

さて、第1回の入学式が挙行された昭和58年という年には今につながる大きな出来事がありました。その一つに東京ディズニーランドの開園があります。皆さんご存じの通り日本最大のテーマパークであり、開園以降、アトラクションやショーなど常に変化し、私たちを魅了し続けています。

また、ディズニーランドでは「5つの鍵」という行動規範があり、キャストが判断して行動しています。その5つの鍵とは、安全、礼儀正しさ、チームワークを発揮することで効率を高めることなどを示しています。理念と呼ぶべき「5つの鍵」を開園当初から変わらず、忠実に守りながら、『永遠に完成しない』場所として、ディズニーランドは進化し続けています。

そのような中、小平南高等学校でも形を変えずにずっと残っている行事があります。それは、「健脚大会」です。健脚大会は創立から続く伝統行事で今年度、3年ぶりに全学年での実施となりました。PTAとしても、休憩所での飲み物配布など協力をさせていただきました。

公孫樹祭も今年度は全学年で実施となりました。生徒の皆さんが仲間と一致団結して、クラスの出し物を楽しませようとする姿はとても生き生きとしていました。観覧した我々保護者はその姿を見て、嬉しく思いました。

大きく変わったこともあります。今皆さんが着用している制服は2回の変更があり現在3世代目と聞いております。校舎も平成29年の大規模改修を経て大きく変わりました。校舎の色も変わったと聞いています。

そのように変わるものと変わらないものがバランスを取りながら、40年間紡いできたのが、今の小平南高等学校だと思います。40年という長い間、多くの「コミナミ生」がつないできたバトンを見事に引き継いだ皆さん方はつぎの10年に向かってスタートしてください。そして10年後の50周年の時にまた素敵な「コミナミ」のバトンが繋がっていることを楽しみにしています。

最後に東京都小平南高等学校の今後益々の発展を祈念しまして簡単ではございますが、私の挨拶といたします。